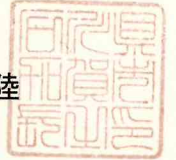




収加スマ第 9.14-1 号
令和 3 年 9 月 28 日

加賀市議会議長 中谷 喜英 様

加賀市長 宮 元 陸



文書質問に対する回答書

加賀市議会基本条例第 9 条第 4 項に基づく令和 3 年 9 月 14 日付 林 俊昭議員からの文書質問に対し、下記のとおり回答いたします。

記

○質問項目：

- 1 大聖寺駅の無人化について
 - (1) 駅舎の市への譲渡時期について
 - (2) J R 側の検討過程について
 - (3) 利用者の安全確保について
 - (4) 人員配置について

○回答：大聖寺駅の無人化については、昨年 8 月に J R 西日本から 2030 年度までの無人化計画が公表されていたところです。

- (1) 駅舎の市への譲渡時期について、現在、駅舎について譲渡を前提とした協議を J R 西日本と行っているところです。
- (2) J R 側の検討過程について、9 月 3 日付の文書にて、J R 西日本から 9 月 30 日をもって大聖寺駅の窓口営業の終了についての連絡を受けたものです。
- (3) 利用者の安全確保について、駅舎の譲渡があるまでは J R 西日本がこれまでどおり、利用者の安全確保の義務を有するものであります。
- (4) 人員配置について、駅舎の改修を行う事業者において、利用者の安全確保のため十分な安全対策を講じることとしております。

利用者には、すでに J R 西日本が改札口等に掲示物を貼り案内を行っており、市民に対しては市広報で周知を図るほか、大聖寺地区まちづくり推進協議会発行の広報にも掲載されています。また、J R 西日本において、防犯カメラ設置による安全確保の取組を行っているほか、大聖寺警察署への巡回強化の依頼も行っており、引き続き大聖寺駅を安心して利用していただける環境づくりに配慮してまいります。

事務担当

政策戦略部スマートシティ課

人口対策グループ 田中

内線 2443